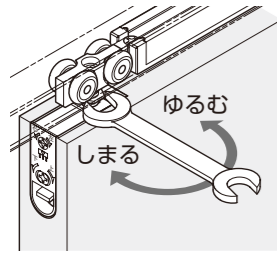
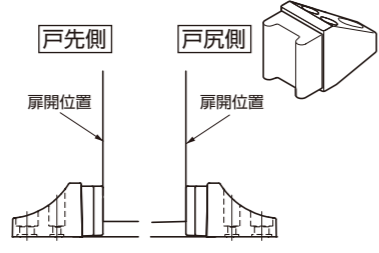


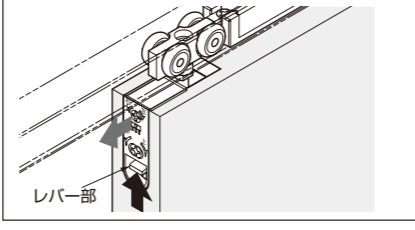
7. 跳ね上がり防止ナットの固定
クローザーと上ローラーの跳ね上がり防止ナットを本体に接触するまでスパナ 12 で締め付けてください。



8. 戸当り (床付用) の取り付け
戸先側の開閉位置、戸尻側の開閉位置にて、戸当り (床付用) を、付属の十字穴付バインドタッピンねじ 4×30 3本で取り付けます。



扉を取り外す場合
扉の下に 10mm のかいものをはさんでください。上ローラー (本体) のレバー部を上を持ち上げたまま、上ローラー (本体) をケーシングから引き抜いてください。
△扉が倒れないように注意してください。



取り付け後の確認 | ねじの締め忘れ、取り付け忘れのないことを確認してください。

定期点検 | ・レール内の掃除をおこなってください。
・扉の上下の隙間を確認し、必要に応じて調整をおこなってください。

困ったときの対応

症状	チェックポイント	対処方法
ソフトクロージングの途中で止まってしまふ	床面に扉下面が擦っていませんか。	レールを取付けているねじに緩みがないことを確認した後に扉の高さ調整をし、床面と扉下面との隙間が 10mm になるようにしてください。
ソフトクロージングしない	扉が戸当りに当たる手前で止まっていませんか。 トリガーが付いていますか。	一旦扉を完全に閉じて頂くとリセットされ機能が復帰します。 トリガーを指定の位置に取り付けてください。
	扉を勢よく閉じていませんか。	扉を勢よく閉じた場合、機能が十分に発揮されず、故障の原因になりますので、おやめください。
扉の開閉時に異音が発生する	扉が隣接する箇所と擦っていませんか。 レール内にゴミやアルミの切粉が付いていませんか。 レール部のローラーにゴミやアルミの切粉が付着または、刺さっていませんか。	扉が隣接するものと擦らないように扉の左右調整をしてください。 ゴミやアルミの切粉を取り除いてください。 一旦レールを外し、ローラーを引き抜いてゴミや切粉を取除いてください。
扉の開閉が重い	レールを枠に取り付けているねじが緩んでいませんか。	ローラーがねじにぶつかっていますので、ねじを締め直してください。
	扉が隣接する箇所と擦っていませんか。	扉が隣接するものと擦らないように扉の左右調整、または下ガイド、ストッパーの位置調整をしてください。
	扉に反りが発生していませんか。	反りのない扉をご使用ください。
勝手に扉が開閉してしまう	レールが水平に取り付けてありますか。	水平器を利用して水平になるように、レールを付け直してください。

オプション部品 (別売品) のご紹介

No.	名称	寸法図	仕様	No.	名称	寸法図	仕様
1	上ローラー用化粧キャップ		樹脂部: ホワイト 注文コード: 250-018-785 品番: FD30-WRH-CP-WT 樹脂部: ライトブラウン 注文コード: 250-017-138 品番: FD30-WRH-CP 樹脂部: ダークブラウン 注文コード: 250-018-786 品番: FD30-WRH-CP-DB ●材料 ポリプロピレン (PP) ●色 ホワイト、ライトブラウン、ダークブラウン	4	壁付用ガイドローラー付		注文コード: 250-019-968 品番: FD30-HBGK ●材料 鋼 / ポリアセタール (POM) ●色 有色クロメート処理 / ライトブラウン ●付属ねじ 十字穴付皿タッピンねじ 3.5×30...3本
2	戸当り金具		注文コード: 250-017-150 品番: FD30-HTK ●材料 ポリアミド (PA) / ゴム ●色 ライトブラウン ●付属ねじ 十字穴付バインドタッピンねじ 3.5×25...3本	5	下ガイド (片引用)		注文コード: 250-017-155 品番: FD30-HGS ●材料 ポリアミド (PA) ●色 ライトブラウン ●付属ねじ 十字穴付皿タッピンねじ 3.5×30-1本 十字穴付皿タッピンねじ 3.5×30-1本 ※ 適合扉幅は床との隙間が 10mm (カタログ設定値) とした場合のものであります。
3	戸当り (床付用)		扉を縦枠に当てない仕様の場合、床に取り付ける 注文コード: 250-018-497 品番: FD30-HTKY ●材料 亜鉛合金 (ZDC) / ゴム ●色 グレー、ブラック ●付属ねじ 十字穴付バインドタッピンねじ 4×30-3本	6	扉下側埋込みガイドレール		注文コード: 250-019-971 品番: FD30-HBRT1500SIL ●材料 / 仕上 アルミ合金 / シルバー
	戸当り (床付用)			7	スパナ		デュアルソフトクローザー、上ローラーの跳ね上がり防止ナットを固定するスパナ。 注文コード: 250-017-168 品番: FD30-FSP ●材料 / 仕上 鋼 / 有色クロメート処理 三価

本製品に関するご質問・ご相談は、お買い求めいただいた販売店、または下記の窓口にお問い合わせいただけます。

アーキテクトサポート室 電話番号 03 (3864) 1122
受付時間 月~金 9:00~17:30 (年末・年始・夏季休暇等は除く)
FAX 03 (3863) 6875
E-mail: support@sugatsune.co.jp
東京都千代田区岩本町2-5-10 〒101-0032

SUGATSUNE スガツネ工業
LAMP 印の機能&デザイン金物メーカー

ISO 9001 (JSAQ384) · ISO 14001 (JSAE597) 審査登録
※ISO9001:国内各拠点 ※ISO14001:千葉事業部 千葉工場 および 物流事業部 物流センター
http://www.sugatsune.co.jp/

2012.07 PRINTED IN JAPAN 0502-2

LAMP® 上吊式引戸 FD30-H

引戸アウトセット デュアルソフトクローザー仕様 PAT.P

取付説明書

品番: FD30DHCP-AK

このたびは、上吊式引戸 FD30-H アウトセット デュアルソフトクローザー仕様をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。取付作業前に本書をよくお読みの上、正しく取り付けを行ってください。誤った取り付けは、思わぬけがをする恐れがありますので、本書の説明、注意事項をお守りください。本品の取り付けが完了しましたら、本書をユーザー様にお渡しいただき、いつでも取り出せるようにしてください。本品は改良等により予告なく、寸法、仕様が変わることがあります。詳細は現品にてご確認ください。

安全にお使いいただくために

△記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。○記号はしてはいけない(禁止行為)であることを告げるものです。①記号は、必ず従っていただく内容(強制、指示)があることを告げるものです。

⚠ **警告** この注意事項を守らないと、思わぬけが、周辺の家財に損害を与えることがあります。

⚠ 本品の取付工事は、本書に従って知識・経験のある方が正しく行ってください。取付方法を誤ると、本来の性能が発揮できないばかりではなく、破損等による思わぬケガをする恐れがあります。

⊘ 本来の目的とは異なる使用方法や分解、改造及び本書に示す仕様以外の扉へのご使用はおやめください。仕様外の扉に使用したことによる事故、けがなどにつきましては、その責任の一切を負いかねますのでご了承ください。

⚠ 扉質量、扉の開閉時の衝撃に耐えうる強度の枠を製作してください。強度の無い枠は扉の動きを著しく低下させるばかりでなく、扉の脱落を引き起こすことも考えられ大変危険です。

【重要】

・本書は、一つの建具を想定したうえで、もっとも安全かつ効率的に取り付けできると思われる方法を記載しました。したがって、必ずしも取り付けの順序や方法を規制するものではありません。
・施工業者様におかれましては、専門家としての確たる工程をお持ちと考えますので、この説明書に記載された方法にとられず、施工される方の専門技術とご経験に基づいて製作してください。その場合でも、必ず事前にこの取付説明書に一度目を通してくださるようお願いいたします。
・この取付説明書で使っている寸法は、加工や組立による誤差や材料そのものの変形等を考慮しておりません。作業においては、このことをご考慮のうえ、切断等の加工を行ってください。

仕様

	扉幅	扉高さ	扉厚	扉質量 (1枚当り)	扉上下調整範囲	扉左右調整範囲
デュアルソフトクローザー仕様	590 ~ 1000mm 以下	2400mm 以下	30 ~ 36mm	30kg 以下	-3 ~ +4mm	±2mm

・使用場所の室温、操作方法および取付け状態などにより、ソフトクローズ機構による扉の閉じる速さは変わります。
・使用推奨温度範囲は 5℃ ~ 40℃ です。

構成部品

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨ (別売品)
	アウトセット上レール	アウトセット用トリガー (六角ナット M4 付)	サイドカバー	ストッパープレート	ストッパープレート 固定ねじ 4×25 D6	デュアルソフトクローザー上ローラー	ハンパブロック	下ガイド (ローラー付)	戸当り (床付用)
デュアルソフトクローザー仕様 片引き	1本	2本/セット	左右各1ヶ	2ヶ	4ヶ	1ヶ	2ヶ	1ヶ	2ヶ

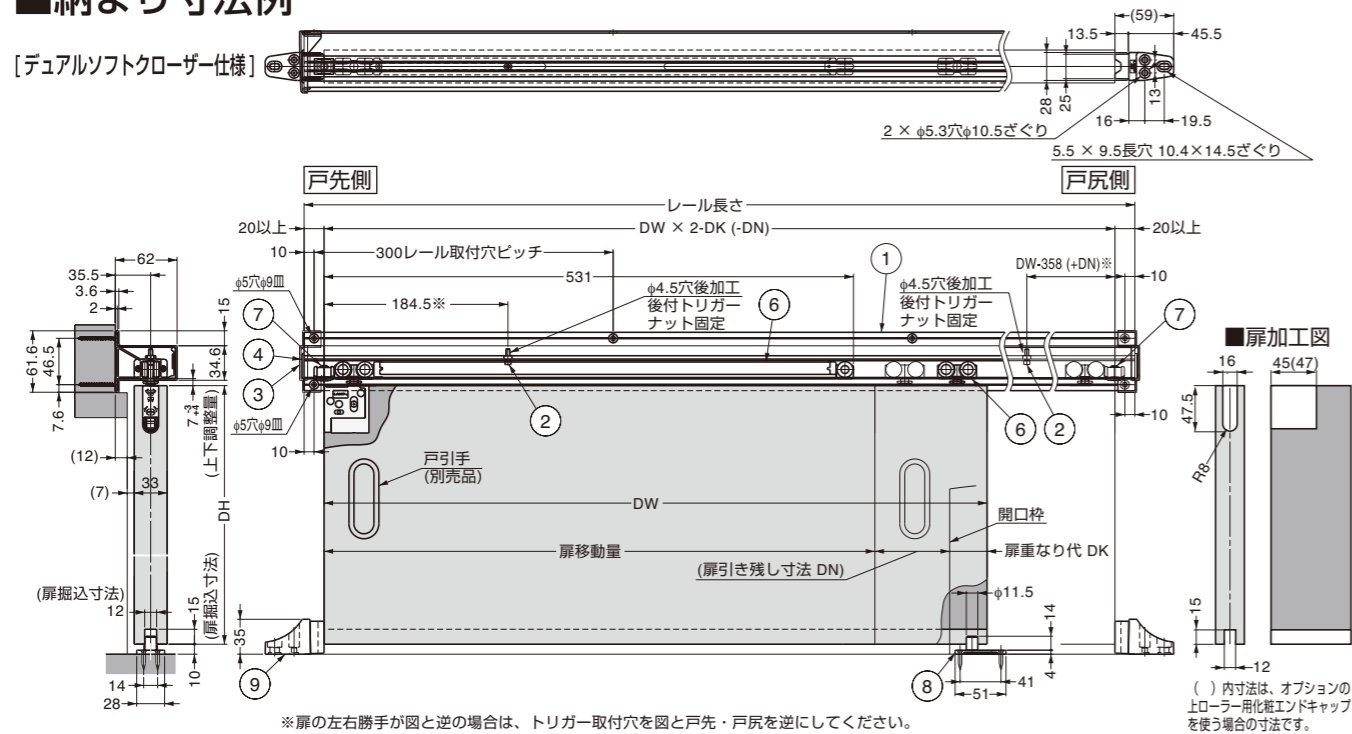
オプション部品があります。詳細は P.4 をご覧ください。

※デュアルソフトクローザー対応上ローラー (堀込用)

SUGATSUNE

■納まり寸法例

[デュアルソフトクローザー仕様]



■部品詳細

⑥~⑨の詳細については、P.1 をご覧ください。

No.	名称	寸法図	仕様
①	アウトセット上レール		壁面に面付の上レール(長さ、仕上違いあり) ●材料 アルミ合金 ●仕上 アルマイト処理(シルバーまたはアンバー) ●長さ 2100mm、2730mm ●付属: 十字穴付皿タップピン $\phi 4 \times 40$
②	アウトセット用トリガー(六角ナットM4付)		●材料 鋼(SWCH) ●仕上 クロメート処理

No.	名称	寸法図	仕様
③	サイドカバー		アウトセット上レール端面のカバー サイドカバー: ●材料 ポリプロピレン (PP) ●仕上 グレーまたはブラウン
④	ストッパープレート		●材料 鋼 (SPCC) ●仕上 クロメート処理
⑤	ストッパープレート固定ねじ		ストッパープレート固定ねじは③の付属品(1セット: 左右各1ヶ入)

■組立手順

(本書は、片引きの取付手順について説明しています。)

取り付け前の確認	・ 枠、床、扉、レールの寸法が正しいこと。 ・ 枠、床が傾斜していないこと。	・ 扉の加工が間違っていないこと。 ・ 扉に反りがいないこと。	・ 部品点数に間違いがないこと。
----------	---	------------------------------------	------------------

⚠ レール内に切り粉などの異物が残っていたり、ローラー、ガイドなどに異物が付着していると、作動時にゴロゴロ音がする原因となります。切り粉などの異物はきれいに取り除いてください。

手順 1 取り付け前の準備、取り付け

- 1. レールの切断**
納まり寸法より必要な長さに切断します。
- 2. 取付穴の加工**
レール断面図の端面より 10mm の位置に、 $\phi 5$ 穴 $\phi 9$ 皿の取付穴を、上下 2 箇所あけます。
- 3. トリガー取付穴の加工**
納まり寸法より、扉の開閉位置、開位置のレール端面からの寸法を確認し、2 箇所 $\phi 4.5$ の穴をあけます。
- 4. 部品の組み込み準備**
デュアルソフトクローザーと上ローラーはレバーを上げ、本体とケーシングに分けてください。
- 5. ケーシングの取り付け**
上ローラーのケーシングを扉の加工部にしっかりと差し込んだ状態で、付属ねじを使い固定してください。
- 6. デュアルソフトクローザーを取り付ける前の確認**
デュアルソフトクローザーの上面切欠きの端の位置 (図 1、正しいセット位置) に、トリガーキャッチャーが図 2 の位置にある場合は、図 3 のように $\phi 6$ の硬い丸棒で正しい位置まで引っ張り戻してください。
両端 2 箇所のトリガーキャッチャーのセット位置を確認してください。

△ トリガー取付用の穴加工はレールの向き (戸先側、戸尻側) に注意すること。

△ 確認しないで取り付けした場合、扉が引き込まない故障の原因になります。

7. 部品の組み込み

アウトセット上レールに部品を組み込む。その際には、レール戸先側、戸尻側を確認し、部品の向きに注意してください。デュアルソフトクローザーをレールに組み付ける前に、トリガーキャッチャーがニュートラル位置にあることを必ず確認してください。(※ 注意参照)バンパーブロックは、レール戸先側端面に寄せて 1 ヶ、レール戸尻側端面にもう 1 ヶを寄せて仮止めし、部品がレールから抜け落ちないようにしてください。

- 8. レールの取り付け**
レール付属の十字穴付皿タップピン $\phi 4 \times 40$ にて、アウトセット上レールを壁面に取り付けます。
- 9. トリガーの取り付け**
アウトセット用トリガーを、付属の六角ナット M4 にて、アウトセット上レールに取り付けます。トリガー 2 ヶを取り付けます。
- 10. サイドカバーの取り付け**
付属の取付ねじにて、アウトセット上レールにストッパープレートを取り付けます。その後、サイドカバーをレールにはめ込みます。
- 11. 下ガイドの取り付け**
上レール中心から鉛直に下ろした位置に、下ガイドの中心を合わせてください。扉を閉じた状態で、下ガイドの凸部が図の位置となるよう調整し、取付ねじで取り付けてください。

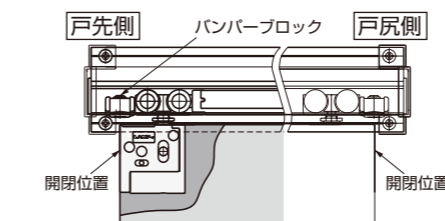
△ レールは必ず水平であることを確認のうえ取り付けてください。

手順 2 扉の吊り込み、調整

- 1. 扉の吊り込み (扉下部)**
扉の下に 10mm のかいものをはさんでバランスをとり、下ガイドの凸部に扉下の溝をはめ込んでください。
- 2. 扉の吊り込み (扉上部)**
上ローラー (本体) を扉側のケーシングに差込み、上ローラー下部を押し込んで、「パチン」というクリック音がするまで差し込んでください。レバーが図のように上ローラー (本体) の目印の位置にあるか確認してください。
△ 上ローラー (本体) がケーシングから外れないか確認してください。戸先、戸尻の両方を行います。
- 3. デュアルソフトクローザーの動作確認**
扉の下から 10mm のかいものを外してください。扉を戸先側にゆっくり動かし、デュアルソフトクローザーが扉閉位置の約 100mm 手前から作動し、最後まで閉じるか確認してください。戸尻側でも同様に、扉開位置の約 50mm 手前から扉が引き込むことを確認してください。

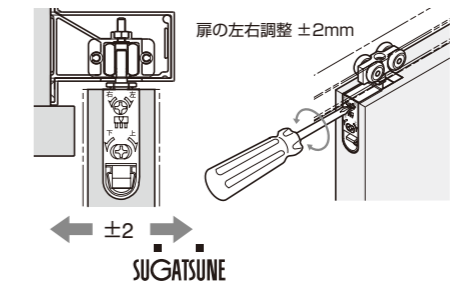
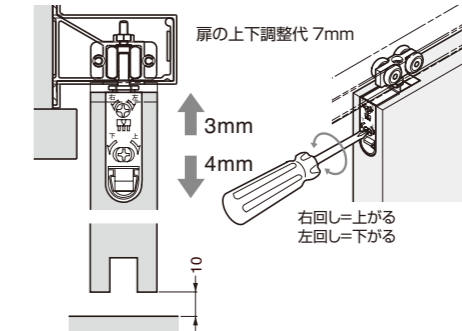
4. バンパーブロックの位置固定

戸先側において、扉の開位置が納まり寸法上の正しい位置になるように、レール内のバンパーブロックの位置を調整し、ねじを締めて固定します。戸尻側も同様にバンパーブロックの位置を調整して固定します。



5. 扉の調整

扉が上レールと平行で床面とのすき間が 10mm になるように調整してください。
△ 調整ねじは、調整範囲以上に回さないでください。破損の原因となります。



6. 下ガイドの調整

調整代 ± 2 mm
扉をゆっくり開閉してください。扉の動きに引っかかり感があれば、下ガイドと扉の左右調整をしてください。

